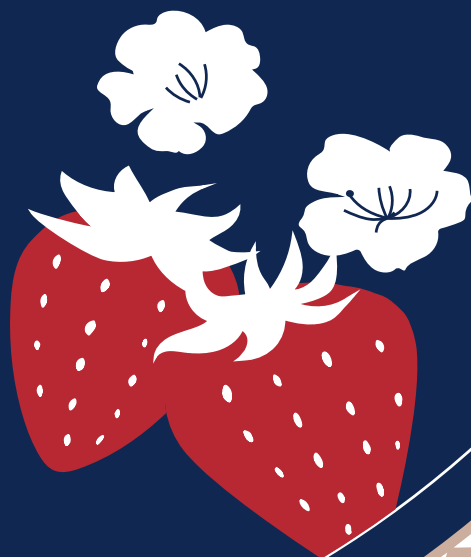


宇都宮市

職員採用試験ガイド

二〇二三



チャレンジ精神あふれる

「チーム宇都宮」

本市では、これからのまちづくりの羅針盤となる「第6次宇都宮市総合計画」を策定し、そこに掲げる「未来都市うつのみや」を築き上げるために、様々な分野の取組を着実に推進するとともに、次代を築く「人づくり」と「まちづくり」の一体的な推進による「まちづくりの好循環」を創出することで、全国の中でも光り輝く都市として、持続的に発展していきけるよう、全力で取り組んでおります。

また、宇都宮市内外の皆様が抱く宇都宮の様々な魅力と宇都宮らしさを集約したブランドメッセージ「住めば愉快だ 宇都宮」を掲げ、市内外に本市の魅力を発信し、「宇都宮に住んで良かった」、「宇都宮に行ってみよう」などと思っていただけるような、魅力と活力にあふれたまちづくりを推進するとともに、骨格の強い、頼りがいのある「まち」を目指しております。

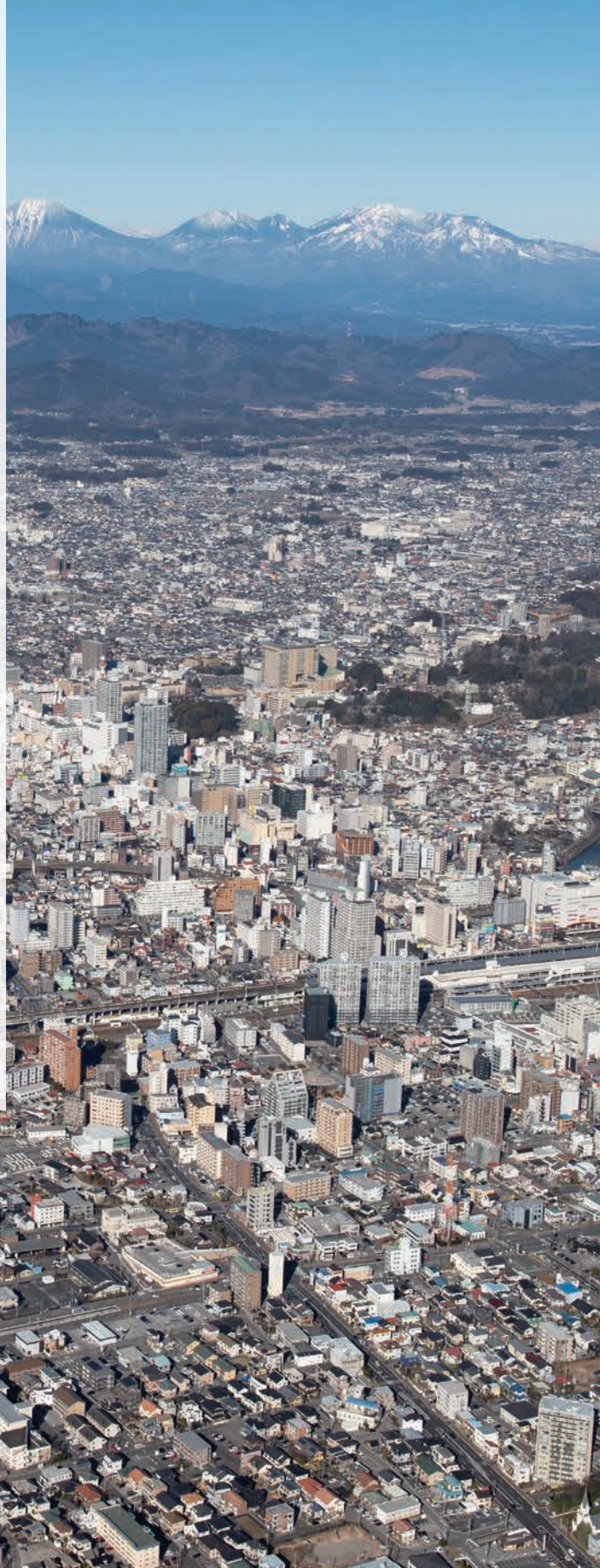
このようなまちづくりを更に推進していくためには、職員全員がスピード感覚、チャレンジ精神、おもてなしの心を持ち、「チーム宇都宮」として、力を合わせて取り組んでいくことが不可欠であります。

本市では、「チーム宇都宮」の一員として、チャレンジ精神や人としての魅力にあふれる「人間力」豊かな皆さんを必要としています。宇都宮の魅力は、餃子・カクテル・ジャズ・自転車・・・そして皆さん自身が持つ魅力かもしれません。

皆さんの魅力を最大限に発揮できる場所「宇都宮市」で、一緒に汗をかき、知恵をしまり、新しいことをどんどん取り入れ、更なる宇都宮の魅力や可能性を引き出していきましょう。そして、市民の誰もが夢や希望を持ち、元気と笑顔にあふれた生活を送ることができるまち「うつのみや」を共に創っていきましょう。



宇都宮市長 佐藤 栄一



採用の基本方針

- 1 能力主義
 - ・試験区分は、年齢のみです。学歴などは一切問いません。
 - ・人事制度は、採用後の実績や能力の伸びを重視します。
- 2 人物重視
 - ・複数回の面接試験を行います。
 - ・様々な角度から人物像を評価します。

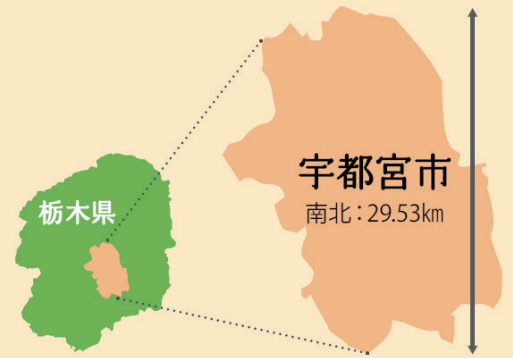
宇都宮市が求める人材

- ・宇都宮と宇都宮市民の将来を広い視野から考えられる人
- ・仕事に対して成果とスピードを常に意識できる人
- ・Vitality(活力・持続力)と笑顔あふれる人

Utsunomiya City Profile

宇都宮市は、栃木県のほぼ中央、東京から北に約100kmの距離に位置し、人口は約52万人、面積は約417km²で、東北新幹線、東北自動車道や北関東自動車道が交差する北関東の中核拠点となっています。

- 面積：416.85平方キロメートル
 - 人口総数：514,539人※
 - 世帯数：234,765世帯※
- ※ 令和5年2月1日現在



東西基幹公共交通として輸送力等に優れたLRTを整備（2023年8月開業予定）



脱炭素先行地域

栃木県 宇都宮市

再生可能エネルギーのみで運行するLRTや電気バスを中心とした「ゼロカーボンムーブ」の構築などが評価され、環境省の「脱炭素先行地域」に選定（2022年11月）



大谷石採取場跡地等を活用した観光コンテンツや冷熱エネルギーを利用した大谷いちご栽培などの新たな産業の創出等

Pick up 宇都宮市の先駆的な施策



全国初の地域連携ICカード「totra」の導入



JR宇都宮駅東口地区のまちびらき（2022年11月）



JR宇都宮駅直結の複合施設「ウツノミヤテラス」内に移住定住相談窓口（愛称：miya come）をオープン（2022年11月）



本市ブランドの認知度の向上や移住定住の促進に向けた専用ホームページ

宇都宮市の実力 Ability of Utsunomiya

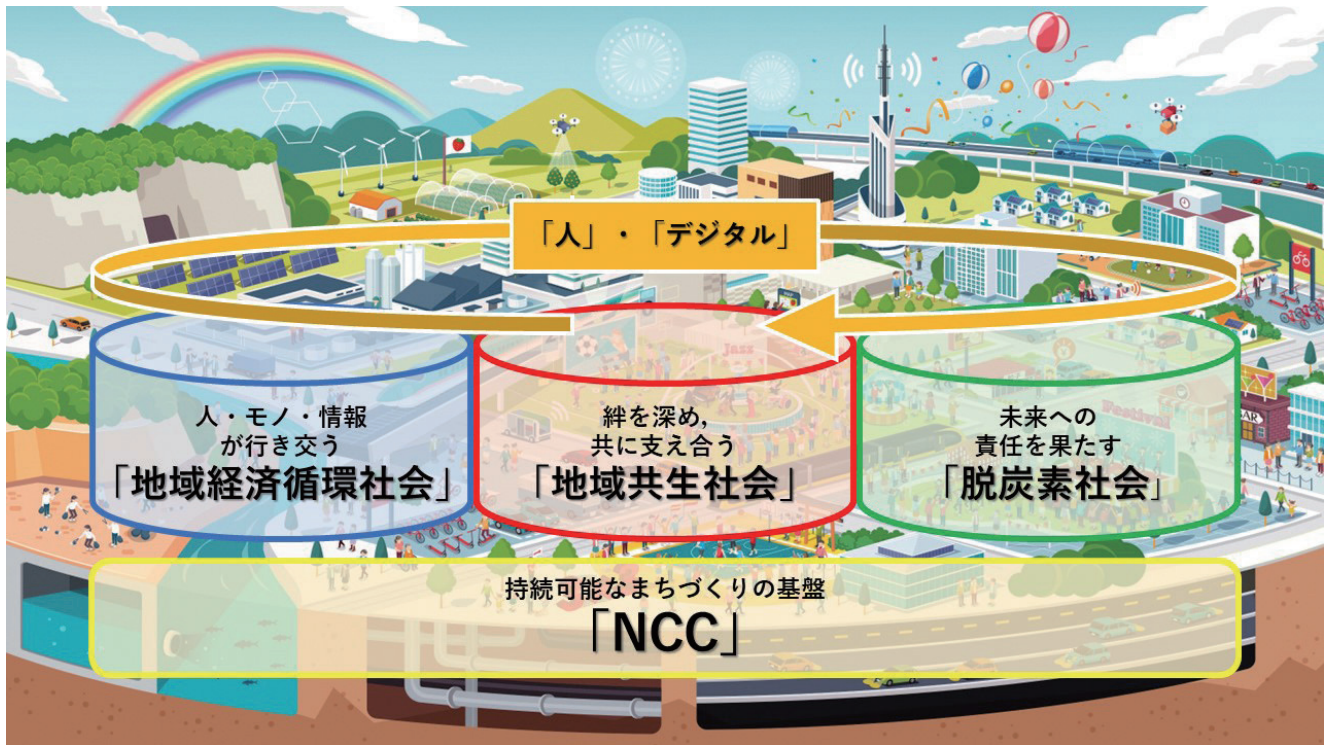
「共働き子育てしやすい街2022」総合編 ※1	「住みよさ」 ※2	「財政健全度」 ※2
全国第5位	全国第3位	全国第4位

宇都宮市は、2019年に「SDGs未来都市」に選定されたほか、民間の調査におけるランキングで、2022年に「共働き子育てしやすい街」が全国第5位、「住みよさ」が全国第3位、「財政健全度」が全国第4位になるなど市内外から高い評価を得ています。

※1 出典：日経xwoman DUAL×日本経済新聞社「自治体の子育て支援制度に関する調査」対象165市区中
 ※2 出典：東洋経済新報社「都市データバック2022年版」から人口50万人以上の27都市を抽出

夢や希望がかなうまち

「スーパースマートシティ」の実現に向けて



「スーパースマートシティ」は、100年先も発展し続けるまちの姿「NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）」を土台に、「地域共生社会」（社会）、「地域経済循環社会」（経済）、「脱炭素社会」（環境）の3つの社会が、「人」づくりの取組や「デジタル」技術の活用によって発展する「夢や希望がかなうまち」です。

宇都宮市は、SDGsの達成にも貢献できる、2030年ごろのまちの姿として、「スーパースマートシティ」を目指しています。

地域経済循環社会

女性や高齢者、障がい者、外国人など誰もが自分の力を最大限に発揮することができるとともに、地域の事業者の成長や地域内での消費・需要の拡大を図るほか、次世代産業の集積や起業支援、大谷やプロスポーツ等の地域資源の活用などにより高い付加価値を創出し、人・モノ・情報の交流をNCCが促進することで、地域内において経済が循環する豊かな社会

地域共生社会

NCCの強みを生かし、性別や国籍、障がいの有無などに関わらず、子どもから高齢者まで、誰もが生きがいをもち、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるとともに、地域に思いやりがあふれ、絆を深めながら、孤独や孤立に寄り添い、支えられる社会

脱炭素社会

移動しやすく歩いて暮らせるNCCや本市独自の「もったいない」のころのもと、公共交通の利用などによる、脱炭素型ライフスタイルの推進や再生可能エネルギーの地産地消、森林保全などにより、「カーボンニュートラル」を実現し、100年先も輝き続けられる宇都宮を未来世代に残すことができる社会

NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）

「NCC」は、人口減少や少子・超高齢社会においても、市民がいつまでも安心して便利に暮らし続けられるよう、様々なまちの機能が充実したコンパクトなまち（拠点）が公共交通などのネットワークでつながった、将来にわたり持続的に発展できる都市の姿であり、スーパースマートシティを支える「まちの土台」となるものです。

宇都宮市では、「NCC」の形成に向け、これまでの都市の成り立ちや地域の特性などを踏まえ、中心部の都市拠点到高度な医療や百貨店、大学など高次都市機能を、また、身近な地域拠点には病院やスーパーなど生活に便利な機能を誘導・充実する「拠点化」に取り組んでいます。

また、これらの拠点間を結ぶ鉄道やLRT、幹線バスなどの骨格となる交通網、さらには、郊外部などの地域内を面的にカバーする地域内交通など、階層性を持った総合的な公共交通の「ネットワーク化」を一体的に進めることで、誰もがどこに住んでいても、過度に車に頼らずに公共交通を利用しながら、中心部や身近な地域拠点到充実した様々な都市のサービスを楽しむなど、市民生活の質や都市としての価値・活力を高めることのできる都市を目指しています。

Column 市役所からスマートに！
—働き方改革の推進—

宇都宮市では、生産性と業務効率の向上に向け、「スマートワーク※1」や「軽装化の通年実施※2」、「在宅勤務（テレワーク）」を推進しています。

※1 ICT等を幅広く活用した生産性の向上や業務の効率化、場所や時間に縛られない柔軟な働き方のこと。

※2 「ノーネクタイ」、「上着の非着用」、「スニーカーの着用」が認められています。



「スマートワーク」の加速化に向けたオフィス改革の実施 ※写真は政策審議室（ユニバーサルレイアウトの執務エリアの整備やWeb会議/集中作業用のワークブースの設置等）

私は、「脱炭素社会」の実現を目指し、日常のあらゆる場面から排出されている温室効果ガスの削減に向けて取り組んでいます。具体的には、家庭・事業所への太陽光発電システムや蓄電池、電気自動車等の導入に対する補助制度の実施、再生可能エネルギーの地産地消を推進するために官民共同で設立した「宇都宮ライトパワー(株)」の運営に携わっています。将来世代に残すことができる持続可能なまちを目指し、事業者や市民の皆さまと一緒に、幅広い業務に関わる事ができる仕事にやりがいを感じています。



カーボンニュートラルなまち
「うつのみや」を目指して



篠原 武志
環境部環境政策課
平成20年度入庁 一般行政

私たちは、地域経済の循環をさらに促進できるよう、「宇都宮市リーディング企業」を始めとした市内の中核企業や、起業家の育成・支援施設である「宇都宮ベンチャーズ」に集まるスタートアップと関わりながらネットワークの構築や地域内企業同士の取引の拡大に取り組んでいるほか、工場やオフィスの立地・誘致を支援することで、地域の販売力向上や働く場所の創出に携わっています。地域の企業や起業家の方、多くの関係者と連携しながら「起業しやすいまち」、「成長をつづけていくまち」を目指すところにやりがいを感じます。



地域企業がもつと
成長できるまちを目指して



野村 真穂
経済部産業政策課
平成29年度入庁 一般行政

箕輪 由貴
経済部産業政策課
令和3年度入庁 一般行政

スーパースマートシティを支える社会の一つである「地域共生社会」は、子どもや高齢者、障がい者など誰もが、「支えてもらう」だけでなく「支える」役割も担うことにより、市民一人ひとりが、いきいきと輝く社会を目指すものです。私は、こうした「地域共生社会」の構築に向け、支援関係機関や地域団体等が協働しながら、個人や世帯、地域が抱える問題を解決するための仕組みづくりに携わっています。こうした取組は、すぐに結果が出るものではありませんが、未来の宇都宮を思い描きながら、これまで保健師として培ってきた経験や人との繋がりや活かして取り組めることにやりがいを感じています。



「誰かが」ではなく
「みんな」でつくる
地域共生社会の実現に向けて



田邊 亜希子
保健福祉部保健福祉総務課
平成11年度入庁 保健師

先輩職員からのメッセージ

一般行政



大貫 貴臣 環境部ごみ減量課
令和元年度入庁

● 現在の仕事内容

宇都宮市には、ごみの排出が難しい方の自宅に週1回、ごみの収集に向かう「ふれあい収集」という制度があり、私はその対象者の方の自宅を訪問し調査を行っています。また、様々な部署の若手職員と意見を出し合い、本市の課題解決に向けた政策の提言を行う「うつのみや未来創造プロジェクト（みやプロ）」のメンバーとして、「子どもに夢を」をテーマにした活動も行いました。

● 仕事の魅力・やりがい

超高齢社会の中、ふれあい収集の申請件数は年々増加していますが、対象者の方に寄り添い、丁寧な説明や調査を心がけ、無事、収集の体制を整えることができた時は毎回達成感があります。さらに、「みやプロ」をはじめ若手職員の考えた政策を市長・副市長に直接提言できる機会があるなど、自分の考えを発信するチャンスが多く与えられているのも宇都宮市で働く魅力だと感じます。

ある日の私の一日

- 8:30 ● 始業
- 9:00 ● 課内打合せ
- 10:00 ● ごみステーションの現地確認
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● ふれあい収集の調査
- 16:00 ● 資料作成
- 18:00 ● 退勤
- 19:00～ ● ゴルフの練習



私の

休日の過ごし方

休日には、職場の方や友人と様々なゴルフ場へ行き、ゴルフの腕を磨くとともに、温泉を巡って体をリフレッシュさせ、翌週の仕事にはまた新鮮な気持ちで臨んでいます。

一般行政



児矢野 はるひ 教育委員会事務局
生涯学習課
令和3年度入庁

● 現在の仕事内容

市民一人ひとりの関心や対象にあった講座の企画や運営などを担当しています。市民の方の興味、関心のある講座や現代課題に合った講座を展開するため、講座の企画や講師との打合せ、資料作成や会場準備、当日の運営など幅広い業務を行い、充実した学びの場を提供できるよう努めています。

● 仕事の魅力・やりがい

市民の方のニーズに合った講座を考えたり、日頃の情報収集が必要だったり大変さもありますが、講座を受講された方の笑顔や生の声に間近に触れることができるところにやりがいを感じます。また、色々な分野と繋がりを持つことができるので、様々な経験や知識を習得できることも魅力です。

ある日の私の一日

- 8:30 ● 始業
- 9:00 ● 講座準備
- 10:00 ● 講座運営
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 講師との打合せ
- 15:00 ● 資料作成・課内打合せ
- 18:00 ● 退勤
- 19:00～ ● 趣味のギター



私の

職場の雰囲気

私の職場は、コミュニケーションがとりやすい環境です。日頃から会話がため、情報共有がスムーズで、助け合いながら業務を行っています。

職種紹介

職種	主な仕事	主な配属先
一般行政	税、福祉、地域づくりなど市民にとって身近な業務や、市全般に係る事業計画策定、財政、人事など市政の様々な分野において幅広い業務に従事します。	市長事務局の各課や上下水道局、教育委員会事務局など
土木	道路・公園などの土木施設や上下水道施設の整備・維持管理のほか、都市計画に係る企画調整や都市交通に関する業務などに従事します。	建設部、都市整備部、上下水道局など
建築	公共施設の整備や維持保全に係る設計・施工監理のほか、都市開発への許認可・審査、都市整備に関する業務などに従事します。	建設部、都市整備部など
電気	公共施設における電気設備の設計・施工監理から制御・維持管理に関する業務などに従事します。	環境部、建設部、上下水道局など
機械	公共施設における機械設備の維持・保全や長寿命化、廃棄物処理施設の維持管理に関する業務などに従事します。	環境部、建設部、上下水道局など
化学	大気、水質等に係る環境調査、廃棄物対策等に係る環境施策の企画立案、施設の水質管理などに従事します。	環境部、上下水道局など

保健師



横田 千明 保健福祉部健康増進課
保健センター
平成25年度入庁

私の 休日の過ごし方

休日は、家族と一緒に美味しいものを食べたり、出かけたりすることでリフレッシュしながら、日々の業務を行っています。

● 現在の仕事内容

様々な世代の健康教育の実施や、電話や面談などでの相談業務を担当しています。特に保健センターは土日も開庁しているため、平日の参加が難しい働く世代のための運動教室や栄養教室なども開催しており、教室の運営や教室内での健康講話などを担当しています。

● 仕事の魅力・やりがい

健康教育に参加した方から、「参加してよかった」と声をかけていただいた時や、相談を受けた方から「ありがとう」の言葉をいただいた時に、市民の皆様の健康を守るお手伝いできてよかったなとやりがいを感じます。

ある日の私の一日

- 8:30 ● 始業
- 9:00 ● ミーティング
- 9:30 ● 健康教育の準備
- 10:00 ● 健康教育従事
- 12:30 ● 昼食
- 13:30 ● 健康教育従事者打合せ、反省会
- 15:30 ● 電話相談対応・資料作成
- 17:40 ● 退勤
- 18:15~ ● 家族との時間



保育士



寺西 尚子 子ども部保育課
ゆずのこ保育園
平成29年度入庁

私の 休日の過ごし方

休日はバレーボールをしたり、冬には雪山へ行ってスノーボードをしたりして体を動かすことで、リフレッシュしながら日々の業務を行っています。

● 現在の仕事内容

現在は4歳児クラスの担任をしています。日々の生活を一緒に過ごしたり、活動を行ったりする中で、子ども達の成長の援助を行っています。子ども達一人一人の大切な命を預かる責任のある仕事ですので、子ども達が家庭から離れていても保育園で安心して過ごせるように努めています。

● 仕事の魅力・やりがい

日々成長する子ども達の「できた！」という瞬間に立ち会うことができたり、発表会や運動会等の行事で、達成感を子ども達と一緒に感じる事ができたりと、かけがえのない体験がたくさんできる魅力的な仕事です。また、日々の子どもの成長を保護者の方と喜び合えることにも大きなやりがいを感じます。

ある日の私の一日

- 8:30 ● 体操・朝のミーティング
- 9:30 ● 朝の会・活動
- 10:20 ● 戸外遊び
- 11:30 ● 給食の準備・子ども達と一緒に昼食
- 13:00 ● 午睡の見守り
- 14:00 ● 事務作業
- 15:00 ● おやつ準備
- 16:00 ● 帰りの会
- 17:30 ● 退勤
- 18:15~ ● 家族との時間



職種	主な仕事	主な配属先
保育士	保育園等における児童の保育、子育て支援や保育所等への運営支援・指導、児童虐待防止に関する相談対応などに従事します。	保健福祉部、子ども部など
保健師	母子保健、成人保健、精神保健、結核・感染症対策、難病対策、介護予防などにおいて、地域への訪問指導や健康相談業務などに従事します。	保健福祉部、子ども部など
薬剤師	医薬品販売業等の許認可・届出、薬事監視指導、食品健康危害の防止、食品衛生監視指導、食品衛生法等に基づく試験検査・調査研究及び研修指導などに従事します。	保健福祉部など
栄養士	食育の推進、栄養の教育・相談・指導、給食施設への指導、保育園の栄養指導、学校給食の栄養管理・衛生管理などに従事します。	保健福祉部、子ども部、教育委員会事務局など
司書	各図書館における図書の貸出、レファレンス（調査相談）、地域資料・地域情報の収集提供、子どもの読書活動や学習活動の支援などに従事します。	図書館など

先輩職員からのメッセージ

土木



細貝 朱里 建設部道路建設課
令和2年度入庁

● 現在の仕事内容

宇都宮市における将来の道路交通環境を見据えた、道路の新設及び改良工事の仕事をしています。業務内容は、道路整備に必要な測量や設計業務、工事の発注から現場監督のほか、それに伴う市民の皆様への説明や関係機関との調整を行っています。

● 仕事の魅力・やりがい

工事にあたっては、関係機関との調整や苦情への対応など、様々な困難があります。しかし、生活に欠かせない大切なインフラ設備の一つである道路に対し、設計から工事まで通して携わり、無事竣工して実際に使用される様子を見られた時に、やりがいを感じます。

ある日の私の一日

- 8:30 ● 始業
- 8:45 ● グループ打合せ
- 9:00 ● 設計書作成
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 現場立会い
- 16:00 ● 資料作成
- 18:00 ● 退勤
- 19:00～ ● 友人と食事



私の職場の雰囲気

私の職場はワークライフバランスがとれており、プライベートの時間を確保し易い、アットホームな職場です。

建築



山口 広朗 都市整備部
西部・北部区画整理事業課
平成29年度入庁

● 現在の仕事内容

道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善し、宅地の利用増進を図る土地区画整理事業のうち、建物等の移転補償業務を主に担当しています。公共施設を整備するために、影響となる建物等の移転に向けて、市民の皆様への説明や関係機関との協議調整を行っています。

● 仕事の魅力・やりがい

土地区画整理事業では、市民の皆様との合意形成が大切です。事業に対する不安や疑問をなくすために、自身の知識を活用し、分かりやすく伝えることを心掛けています。市民の皆様への財産に携わる責任の重い仕事ですが、事業への理解が得られて感謝された時は、自分もうれしくなりました。

ある日の私の一日

- 8:30 ● 始業
- 9:00 ● 資料作成
- 10:00 ● 課内打合せ
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 権利者と打合せ
- 16:00 ● 関係機関と打合せ
- 18:00 ● 退勤
- 19:00～ ● 趣味のサウナ



私の休日の過ごし方

私の職場は、同年代の職員が多く、休日に共通の趣味であるキャンプやウィンタースポーツなどをしています。休日にリフレッシュすることで、平日の業務に力を入れています。

Column

— 県と市の仕事の違いって? —

県は、主に国や他の自治体・企業などの団体や広く県民とともに仕事を行い、県内全市町を含めた広域的な事業の実施や政策立案などを行う一方、市は、市民に最も身近な地方公共団体として、市民へ安全・安心を届けるまちづくりの最前線で事業の実施や政策立案に取り組んでいます。

例えば、県は複数の市町にまたがる県道や河川の整備・維持管理などを行い、市は、市道や河川、上下水道の整備・維持管理などの地域に密着した仕事を行います。

また、最近ではこんな事例もあります。2021年3月、宇都宮市西川田地区の総合スポーツゾーン西側の市道に、県内の市街地で初の設置となる「環状交差点（ラウンドアバウト：右の写真参照）」が開通しました。ラウンドアバウトとは、環状の一方通行の道路で、信号や一時停止の規制を受けず、より安全に進行方向を変えることが出来るのが特徴の交差点です。重大事故の防止が期待できるもので、県の総合スポーツゾーン整備事業の一環により、県によって整備されましたが、市民に身近な生活道路としての役割が大きいため、完成後の管理は宇都宮市で行っています。

そのほか、総合スポーツゾーン整備事業に伴う来園者の増加対策として、周辺道路整備（ラウンドアバウトもその一環）を、県と市で以下のような役割分担のもと実施しました。

県：主要アクセス道路となる宇都宮環状道路や、宇都宮環状道路から繋がる3本のメインエントランス道路の整備

市：総合スポーツゾーン周辺のボトルネック交差点※の整備

このように、県と市が互いに連携して、「つくる」仕事と「まもる」仕事を役割分担するケースもあります。

※ 右折レーンがないなど、そこを起点に渋滞が発生する交差点のこと

電気



江部 祐貴 建設部建築課
平成21年度入庁

● 現在の仕事内容

建築課は主に公共施設の整備工事を実行する部署です。

そのために必要な電気設備に関する設計や施工監理を行うことで、公共施設の照明、通信、火災報知設備など、生活基盤の支えとなる必要不可欠なものを皆様に安全安心かつ安定してご利用いただけるよう、業務に努めています。

● 仕事の魅力・やりがい

電気の仕事は専門性の高い業務であり、目に見えない部分も多くあるため困難な面もありますが、日常生活に溢れている『電気』の仕事を通じて、宇都宮の明るいまちづくりに貢献できることに大いにやりがいを感じています。

私たちと一緒により魅力ある宇都宮のまちづくりをしていきましょう。

ある日の私の一日

- 8:30 ● 始業
- 9:00 ● 施工中の現場進捗確認
- 11:00 ● 工事業者と打合せ
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 現場調査
- 15:00 ● 工事設計書作成
- 18:00 ● 退勤
- 19:00~ ● 友人と夕食



私の 休日の過ごし方

休日には、バッティングセンターやサイクリングに出掛けることで友人と交流するとともに、運動不足やストレスを解消し、日々の業務に励んでいます。

機械



安藤 一真 上下水道局水道管理課
松田新田・今市浄水場
平成28年度入庁

● 現在の仕事内容

浄水場の維持管理や機械設備に関わる点検委託・修繕工事の設計及び施工監理を行っています。浄水場は、24時間絶えず安全な水を供給することが求められるので、関係者とよく調整を行い、設備の点検や修繕をしている間も水の供給に支障が出ないように業務に取り組んでいます。

● 仕事の魅力・やりがい

機械職の業務内容は多岐にわたりますが、どれも人々の生活を支えるやりがいのある仕事です。また、勉強してきた専門知識を活かすとともに、更なる知識や経験をえられる仕事ですので、自分自身を成長させることができます。熱意ある皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

ある日の私の一日

- 8:30 ● 始業
- 9:00 ● 工事書類作成
- 11:00 ● 現場調査・機械点検
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 工事立会
- 15:00 ● 業者と打合せ
- 17:30 ● 退勤
- 18:00~ ● 家族との時間



私の 職場の雰囲気

私の職場は、同世代の職員が多く、明るく活気にあふれた職場となっています。



技術職採用試験実施状況（競争倍率）

職種		令和2年度	令和3年度	令和4年度
土木	age18-21	4.0倍	2.0倍	1.5倍
	age22-29	4.0倍	2.0倍	1.9倍
	age30-40	2.5倍	1.0倍	4.0倍
建築	age22-29	5.0倍	2.0倍	2.3倍
	age30-40	1.3倍	4.0倍	3.0倍
電気	age22-29	-	5.0倍	2.0倍
	age30-40	1.7倍	3.5倍	3.0倍
機械	age22-29	-	2.0倍	2.0倍
	age30-40	3.0倍	-	3.0倍

勤務条件・人事制度

● 勤務時間・休暇

- ◎ 勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- ◎ 休日 土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12月29日から翌年の1月3日まで）
- ◎ 休暇 年次休暇（年間20日）のほか、夏季休暇（6日間）・結婚休暇・子の看護休暇・育児休業など条例に定められた様々な休暇制度があります。
 ※ 勤務時間・休日については、勤務場所により異なることがあります。
 ※ 年次休暇は日、時間又は15分（ただし1時間を超えて連続して取得する場合）単位で取得可能です。
 ※ 年次休暇の平均取得日数14.2日です。（令和3年度）

● 初任給

試験区分	age22-29	age30-40	age18-21	
			短大卒	高校卒
初任給	203,202円	262,350円	185,818円	173,946円

- ※ 令和5年4月1日現在（地域手当含む）
- ※ age30-40は採用時の年齢が30歳の方で、大学卒業後、民間企業で8年間の職務経験を有する場合の額です。
- ※ 勤務経験等がある場合には、一定の基準により加算されます。

● 諸手当

扶養手当・通勤手当・住居手当・時間外勤務手当などが条件に応じて支給されます。

● 期末・勤勉手当（ボーナス）

年2回（6月と12月）支給されます。年間4.40か月（令和5年4月1日現在）

● 人事配置・人材育成

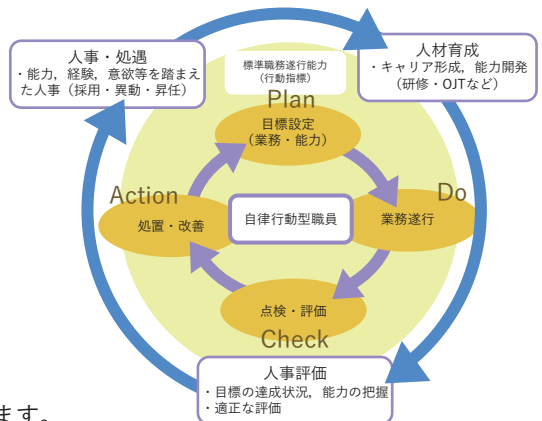
- ◎ 配置 採用後、主任主事級への昇任までは「能力育成期」と位置づけ、2～3年ごとに複数の行政分野を経験します。（ジョブローテーション）
- ◎ 昇任 総括・専任までは、すべて昇任試験を行います。（現在の最短昇任年齢は、総括37歳、係長39歳）

主事	—	主任主事	—	主任	—	総括 専任	—	係長	—	課長補佐	—	課長	—	次長	—	部長
----	---	------	---	----	---	----------	---	----	---	------	---	----	---	----	---	----

本市職員が目指すべき職員像として、「自律行動型職員」を定めています。
 「自律行動型職員」とは、市長のリーダーシップのもと、本市総合計画に掲げる将来のうつつのみや像（都市像）の実現に向けて、職員一人ひとりが自らの使命を自覚し、市民の立場になって考え、自らの能力を最大限に発揮し、課題を発掘・解決していく職員のことです。
 目指すべき職員像の実現のためには、職員一人ひとりが中・長期的な視点からキャリアをデザインし、自律的に能力開発を進めていくとともに、人事評価制度に基づき、上司が部下を適切に評価・育成していくことが必要であり、下図のような人材育成のサイクルを採用しています。

- ◎ 基礎研修（新採用職員研修、キャリア・デザイン研修など）
職員の職位に応じて求められる基本的な知識、技能等の習得及び意識の向上を図ります。
- ◎ 政策形成研修
本市の現状の分析、課題の抽出、これを解決するための政策の立案や評価など、政策形成の手順を職位ごとに段階的に身につけます。
- ◎ その他の取組
職員一人ひとりの、キャリア・アップのための専門的な知識、技能等の習得を図る「専門研修」や高度な専門知識等の習得や視野拡大のため、自治大学校や省庁等へ派遣する「派遣研修」、オンラインによる学習（eラーニング）や通信教育講座、専門機関での講座の受講など、個人の能力開発を積極的に支援しています。

PDCAサイクル・人材育成システムイメージ図



人材育成の方策の一例

OJT（On The Job Training）サポーター制度

配属先で特定の指導者（先輩職員）を定め、円滑な業務習得を支援しています。

● 福利厚生

- ◎ 健康管理事業
定期健康診断・がん検診等を実施します。専門医による健康相談・ストレス相談、メンタルヘルスチェックや臨床心理士によるカウンセリング等を実施し、心の健康づくりにも積極的に取り組んでいます。
- ◎ 共済・保険等
栃木県市町村職員共済組合の健康保険、厚生年金に加入します。給付事業、貸付・積立の他、インフルエンザ予防接種費用の一部助成、提携施設等の割引など福祉事業を利用できます。宇都宮市職員互助会においても結婚、出産祝金など各種給付事業や団体保険等を取り扱っています。
- ◎ 福利厚生施設
職員会館、レストラン、喫茶室、職員生協売店

● 育児休業を取得して

長女出産後、1か月の育児休業を取得しました。妻と二人で育児をスタートすることができ、たくさんの悩みや感動を共有することができました。育児の苦労を身をもって知れたからこそ、仕事に復帰した今も家庭に帰ってからは積極的に家事・育児に取り組むことができています。



すべての職員が互いに支え合いながら
仕事と生活の両立を実現し
やりがいを持って活躍できる職場環境を目指して

● 育児休業を取得して

長男、長女の出産に伴い、職場にサポートいただきながら、約1年ずつ育児休業を取得しました。育児休業中は子どもの成長を身近で見守ることができ、充実した時間を過ごすことができました。また、新聞やホームページなどで、市の取組などの情報を入手するよう心掛け、スムーズに復帰できるよう心掛けました。



● 復帰後の働き方、WLBの実現に向けて

復帰後はスケジュール管理を強く意識するようになり、以前よりも優先度をよく考えて業務に取り組むようになりました。妻との役割分担も明確にし、仕事と家庭をしっかり切り替えられるようにしています。今後周囲でも育児取得者がいれば、可能な限りサポートしてあげたいと思っています。

● 復帰後の働き方、WLBの実現に向けて

復帰当初は、部分休業制度を活用して夕方早めに帰宅し、育児をしていました。子どもが小学生になった今は、学校行事や通院などでお休みを取ることも多いですが、常にグループ内で自分の仕事の進捗を共有したり、できるだけ早めに仕事を進めておくなどの対応により、仕事と家庭の両立に努めています。



ある日の私の一日

- 8:30 始業
- 9:00 システム処理業務
- 12:00 昼食
- 13:00 資料作成
- 15:00 課内打合せ
- 17:15 退勤
- 18:00~ 帰宅後、家族との時間

川村 一希
行政経営部人事課
平成28年度入庁



ある日の私の一日

- 8:30 始業、グループミーティング
- 10:00 税に関する出前講座
- 12:00 昼食
- 13:00 課内協議
- 14:00 資料作成
- 16:30 グループミーティング
- 17:00 翌日の業務の確認
- 17:15 退勤
学童施設へお迎え・習い事へ送迎
- 19:30 帰宅後、夕食

片岡 ゆりえ
理財部税制課
平成17年度入庁

宇都宮市では、「お互い様」の精神を大切にし、職員同士が助け合い、支え合いながら、「働きやすさ」を感じられ、職員がやりがいを持って公平・公正に活躍できる職場環境を目指しています。

宇都宮市では、職員やその配偶者の妊娠が判明したら、必ず当該職員と所属長で面談を行い、すべての職員が育児関連休暇を取得しやすい環境づくりに取り組んでいます。

制度	男性	女性	内容・利用期間	産前6週	出産	産後2週	産後8週	1歳	2歳	3歳	小学校就学	中学校就学
産前産後休暇		○	出産予定日前6週*（多胎妊娠の場合14週）から出産後8週まで取得可能 *特に必要と認められる場合は、産前休暇期間を2週間以内で延長可	■	■							
妻の出産休暇	○		職員の妻が出産のため入院する等の日から出産の日後2週間を経過するまで2日以内で取得可能（日又は時間単位）		■							
男性の育児参加休暇	○		妻の出産に際し、予定日前6週（多胎妊娠の場合14週）から出産の日以後1年を経過する日までの間で、5日以内で取得可能（日又は時間単位）	■	■							
育児休業	○	○	3歳に満たない子を養育する場合に取得可能 ※上記期間内であれば、原則2回まで取得可能		■	■	■	■	■	■		
産後パパ育休	○		上記育児休業とは別に、子の出生日から57日間以内に育児休業を2回まで取得可能		■	■						
育児時間	○	○	生後1年に達するまでの子の授乳や保育所送迎など、1日2回それぞれ30分又は1日1回60分以内で取得可能 ※当該職員以外に子の世話をできるものがない場合に限る		■	■	■	■	■	■		
子の看護休暇	○	○	中学校就学の始期に達するまでの子の看護等を行う場合、1年度につき5日以内（子が2人以上の場合は10日以内）で取得可能（日又は時間単位）								■	■
部分休業	○	○	小学校就学の始期に達するまでの子を養育する場合、始業時刻から連続し、又は終業の時刻まで連続した、1日2時間を超えない範囲内で取得可能（30分単位）								■	■
育児短時間勤務	○	○	小学校就学の始期に達するまでの子を養育する場合、勤務時間が短縮可能（例）1日4時間55分/週5日（1週24時間35分）等								■	■

試験日程

試験区分	受験資格	採用試験 申込期間	試験日			試験内容			
			1次	2次	3次	1次	2次	3次	
age22-29	一般行政	平成6年4月2日から 平成14年4月1日までに 生まれた人	4月3日(月) ～ 4月26日(水)	【一般行政・資格職】 4月28日(金) ～ 5月17日(水) ※テストセンター方式 による実施	6月下旬	8月上旬	教養試験 書類選考 書類試験	個人面接 作文試験 適性検査	個人面接
	自己アピール					—	個人面接 教養試験 専門試験 作文試験 適性検査	個人面接	—
資格職	詳細は採用試験案内を ご覧ください			【技術職・自己アピール】 5月14日(日)		8月上旬	教養試験 書類選考	個人面接 作文試験 適性検査	個人面接
age30-40	一般行政	昭和58年4月2日から 平成6年4月1日までに 生まれた人	5月8日(月) ～ 5月25日(木)	【一般行政】 5月27日(土) ～ 6月18日(日) ※テストセンター方式 による実施	8月下旬	10月下旬	教養試験 書類選考	個人面接 作文試験 適性検査	個人面接
	技術職					—	個人面接 教養試験 専門試験 作文試験 適性検査	個人面接	—
age18-21	一般行政	平成14年4月2日から 平成18年4月1日までに 生まれた人	8月4日(金) ～ 8月31日(木)	【一般行政】 9月2日(土) ～ 9月18日(月) ※テストセンター方式 による実施	10月中旬	11月中旬	教養試験 書類選考	個人面接 作文試験 適性検査	個人面接
	技術職					10月下旬	—	個人面接 教養試験 専門試験 作文試験 適性検査	個人面接
身体 障がい者を 対象とする 採用 (一般行政)	age22-29	平成6年4月2日から 平成14年4月1日までに 生まれた人	4月3日(月) ～ 5月25日(木)	6月18日(日)	8月上旬	—	教養試験 個人面接 作文試験 適性検査	個人面接	—
	age18-21	平成14年4月2日から 平成18年4月1日まで に生まれた人	8月4日(金) ～ 8月31日(木)	9月17日(日)	10月下旬				

- ※ 申込期間が重なる試験については、併願はできません。
- ※ 技術職・資格職の募集職種については、採用試験案内をご確認ください。
- ※ 採用予定者数及び採用予定職種については、試験区分ごとの採用試験案内をご確認ください。
- ※ 採用試験申込期間、試験日、試験内容は変更になる場合があります。
- ※ 採用予定年月日は、令和6年4月1日になります。

試験区分	受験資格	採用試験申込期間	試験日	試験内容
育休代替任期付職員	詳細は採用試験案内をご覧ください ※年齢制限の上限はありません	8月4日(金) ～ 9月29日(金)	10月中旬	個人面接 教養試験 専門試験(技術職のみ) 作文試験

- ※ 採用予定者数及び採用予定職種については、採用試験案内をご確認ください。
- ※ 採用試験申込期間、試験日、試験内容は変更になる場合があります。
- ※ 正規職員の育児休業取得状況により、採用候補者名簿に登録されても採用されない場合があります。

採用試験案内

採用試験案内は、申込期間開始日に本市ホームページに掲載するとともに、宇都宮市人事課（市役所4階）などで配布します。

申込方法

インターネットによる採用試験受験申込の受付を行います。
詳しくは本市ホームページをご確認ください。

問い合わせ先

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号
宇都宮市行政経営部人事課 人事グループ（市役所4階）
TEL：028（632）2073・2074



職員採用ホームページ



職員採用PR動画



宇都宮市人事課公式Twitter
@miya_jinji



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。 古紙/リソ配合率70%再生紙を使用

※掲載内容は令和5年3月現在のものになります。